

MEIJI UNIVERSITY

CAREER CENTER GUIDEBOOK 2022





挨拶

明治大学は2021年1月、創立140周年を迎えました。この間、建学の精神『権利自由』『独立自治』に基づき、各時代の要請に対応できる有為な人材の育成に努め、50万人を超える卒業生を輩出してきました。その多くが各界で重要かつ多面的な活躍をしているため、社会的に高く評価いただいております。



現代社会は、世界規模の災害、感染症、戦争などの問題を抱えており、この難局を乗り越えるためには根本的かつ柔軟な対応が求められています。こういう状況の中、本学は新型コロナウイルス感染症禍の就職支援対応策として、いち早く従来の対面型の個別相談からオンライン型の個別相談に切り替えるとともに、「手作りの支援」をモットーとした就職支援行事においても動画配信やライブ配信を導入しました。2021年度は年間22,500件以上の相談および320回の行事開催を行い、従来の対面型に匹敵する支援を実施してまいりました。新型コロナウイルス感染症の感染者数は現在減少傾向にありますが、未だ予断を許さない状況にあります。そのため、本学では引き続き教育の基盤となる研究、すなわち知の創造を推進しつつ、世界を見据えた使命として、社会のあらゆる場面で協同の理念に則り、時代を変革していく人材の育成ならびに学生支援に取り組んでまいります。

2019年度に導入した就職キャリア支援システム「M-Career (エム・キャリア)」では、企業・団体の皆様にご登録いただくことができます。現在35,000社の企業・団体にご登録いただいております。2021年度は2,000社を超える求人をいただきました。一方、学生は本システムを利用し、企業・団体の皆様にご登録いただいた求人情報を検索したり、大学の個別相談の申込や各種支援行事の情報を確認したりと、より効率的に就職活動に取り組むことのできる環境を整えております。今後もこのシステムを架け橋として、企業の皆様と本学及び本学学生との関係をより深めるとともに、就職キャリア支援の質向上を図ってまいります。

明治大学で「個」を磨き、自ら切り開く「前へ」の精神を醸成した学生たちは、社会のあらゆる場面で協同の理念を忘れることなく、時代を主体的に変革していく人材として活躍してくれるはずです。

今後も新型コロナウイルス感染症や戦争による厳しい状況が続くと思われませんが、これからも貴社・貴団体との良きご縁を育てていよう尽力して参りますので、今後とも何卒よろしくごお願い申し上げます。

就職キャリア支援センター長
西山 春文



140年を超える歴史を有する明治大学。

「強く今を生き、たくましく明日をつくっていく人材を育てる」という建学の精神は、

「個」を強くするという理念に継承されています。

CONTENTS

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 02 挨拶 | 12 主な就職キャリア支援スケジュール |
| 05 明治大学の就職キャリア支援 | 13 学部・大学院 |
| 07 主な就職支援 | ●学部紹介 |
| ●低学年支援 | ●大学院・専門職大学院紹介 |
| ●3・4年生(院1・2年生)支援 | 21 業種別就職状況 |
| ●特徴的な支援 | 出身地別卒業生数・Uターン就職者数 |
| 11 就職キャリア支援センターの3つの機能 | 22 就職キャリア支援センターのご案内 |



「個」の将来を導く 明治大学の就職キャリア支援

明治大学は、キャリア支援活動や教職員によるサポート体制の充実が高く評価され、高校の進路指導教諭が選ぶ「就職に力を入れている大学」ランキングで、12年連続1位に選出されています。

明治大学の就職支援とは

“就職の明治”ならではのサポート力で
学生一人ひとりが未来をつかむ力をつけています。



数字で見る (2021年度)

320

支援行事

年間を通じて、様々な希望進路に合わせた幅広い支援行事を行っています。

22,500

学生相談件数

進路全般に関することから選考対策まで多岐にわたる相談に対応しています。

560

来訪企業数

多くの企業や団体が採用活動のために来訪されます。

2,600以上

求人件数

有力企業をはじめとした多くの企業の皆様から求人情報をいただいています。

主な就職支援

低学年支援

早期からのキャリアデザインを目的とし、キャリアを考えるための各種行事を実施。将来の自分の生き方を考え、働く意義を理解するための教育を行っています。

PBL (Project Based Learning) プログラム

企業の採用担当者様にご協力いただき、主に低学年を対象としたPBL形式のイベントを実施しています。企業様よりテーマを提示いただき、それに基づき学生がディスカッションを行い、プレゼンテーションを行います。学生は与えられたテーマを基に議論していく過程で、業界・企業の研究方法を学び、ディスカッションと採用担当者様のフィードバックを通して、チームビルディング・議論の組み立て方を学びます。プレゼンテーション終了後は、今後の学生生活の目標設定を行い、次のアクションに繋がられるように促しています。



Meiji Job Trial (低学年限定就業体験プログラム)

2022年度より、就職キャリア支援センター主催で、学部1・2年生限定の就業体験プログラムを開始しました。大学が準備した事前研修受講・課題提出後、夏季休業期間中に企業での就業体験に参加し、秋学期開始後に大学で振り返り面談を行います。低学年時にこのようなプログラムに参加することで、その後の学生生活の具体的な目標をたてることができ、また卒業後のキャリアについて早い段階で考える良い機会を持つことができます。



3・4年生(院1・2年生)支援

本格化する就職活動に向け、広く社会を知る・身に付けた力をアウトプットする場を多数用意。ニーズに応じた就職支援を行っています。

グループディスカッション講座

企業・団体の採用担当者様にご協力いただき、「グループディスカッション講座」を実施しております。企業の方から課題設定とディスカッション後にフィードバックいただくことで、学生が実践的に選考対策を行うことができる機会を提供しています。



模擬面接会

企業・団体の採用担当者様にご協力いただき、「模擬グループ面接」を実施しております。本番さながらの雰囲気の中での模擬面接・採用担当者様からのフィードバックは、学生にとって多くの気づきがあり、今後の就職活動に向け大きな糧となっております。



学内業界研究会/学内企業セミナー

就職活動スケジュールから鑑みて企業と学生双方にとって有益な機会を創出できるように試みています。近年はコロナの影響もあり、対面での開催は叶いませんでしたが、オンラインにて様々なイベントを設定し、趣旨に沿った企業様から協力を賜り開催してきました。



4年生支援

学部4年次・院2年次の6月以降を中心に、『納得就職支援プログラム』として未定着者支援を行っております。企業・団体様にご協力いただきながら、学内で企業セミナーや選考会等を開催し、就職活動中の学生とのマッチング機会を提供しています。



「個」に合わせた特徴的な支援

学生一人ひとりに合わせて、キャリアデザインを徹底的にサポート。

なんでも相談会

低学年、学部3年生、4年生向けにオンラインで「なんでも相談会」を実施しています。学生は、画面オフで参加ができ、就職活動に関して気になっていることをZOOMのQ&A機能を使って質問できます。ほかの学生が同じような不安を抱いていることを知り、また気になっていた疑問を共に解消することで、その後の就職活動の励みともなっています。



内定者による支援

内定を得た学生が自らの経験を後輩に還元することを目的に、内定者による「就職支援行事」・「個別相談」等を実施しております。就活生からは、自己分析の方法や業界・企業研究の進め方、なぜその会社に入社を決めたか等、直近で就職活動をした先輩にだからこそ聞きたい多くの質問が寄せられます。






OB・OG 懇談会

卒業生にご協力いただき、主に座談会形式で現在従事している企業・仕事内容や、就職活動時の取り組みについてお話しいただき、併せて質疑応答も実施しております。"明治大学の卒業生"である先輩のご活躍を伺うことで、就活生が働くイメージを具体化し、自身のキャリアビジョンを明確にすることに繋がっております。



PBL/TBL 型インターンシップ (旧：海外インターンシップ)

企業(日系企業現地法人含む)から「現地に未だない商品をいかに投入するか」等のリアルな課題をいただき、学生がチームに分かれリサーチし、提案します。提案に向けて学生は、国内にて仮説を立てリサーチ・検証を繰り返し、企業関係者からのフィードバックを参考にブラッシュアップを重ねていきます。最終的には、現地に赴き、対人リサーチや販売活動などを経て現地法人の社長や担当者に最終提案をします。

参加実績	 ベトナム ■ホーチミン	 中国 ■上海
	 インドネシア ■ジャカルタ	



留学生支援

日本での就職を希望する外国人留学生を対象に就職活動支援を行っております。日本の就職活動の特徴を理解するためのガイダンスや各種選考対策講座、また外国人留学生を積極的に採用している企業をお招きし、学内選考会を開催しております。



U・Iターンイベント

U・Iターン就職を希望する学生に対して、民間企業の就職ガイダンスと公務員のセミナーを実施しています。民間企業のガイダンスには、全国各地にある企業の魅力を伝える機会を設けています。また、公務員向けのセミナーでは、明治大学生の入職の多い県庁担当者に業務説明を中心に、学生からも質問する機会を設けています。

就職キャリア支援センターの3つの機能

1 相談

就職活動で直面している問題や進路選択全般について、「Face to Face」の個別相談を行っています。個々の疑問・不安・問題意識を学生本人と相談員が同時に客観的に捉え、分析することで、学生が新たな活動に自信をもって積極的に取り組めるよう、一人ひとりにきめ細かなアドバイスをしています。



2 支援行事

学生同士の交流が図れる“参加型”の支援行事を数多く行っています。また、就職キャリア支援センターには、コロナ禍の2021年度も年間で延べ560件以上の企業・団体の皆様にオンラインでご来訪いただいております。情報交換から得た各業界・企業の採用動向等を蓄積・共有することで、最新動向を反映した「手づくり」の支援行事を開催しております。こうした支援行事により、学生はリアルな情報を自ら積極的に収集することが可能となっています。

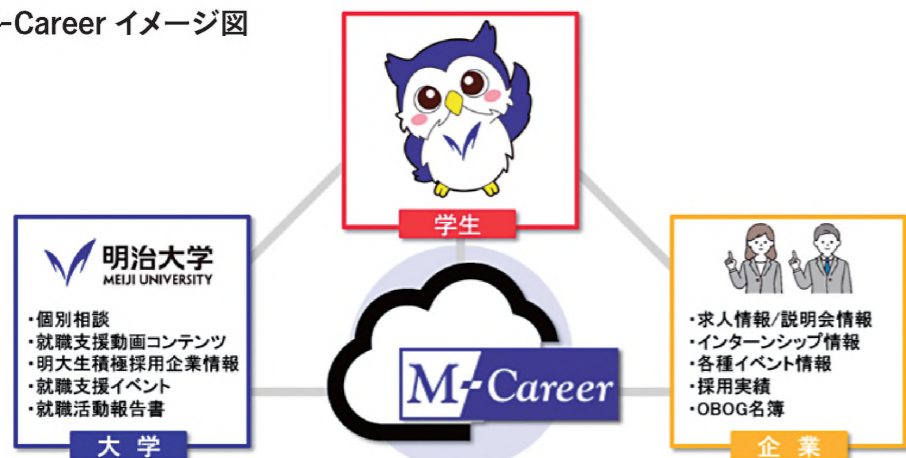
3 情報提供

本学独自の求人情報検索システム『M-Career』を利用し、大学情報(個別相談、就職活動報告書等)および貴社・貴団体の情報(求人情報、イベント情報等)をスピード感をもって学生に提供しています。ぜひアカウント登録の上、情報のアップデートを随時お願いいたします。なお、OBOG名簿は直接アップロードができませんので、お手数ですが、就職キャリア支援センターにご連絡ください。

www.meiji.ac.jp/shushoku/kyujin.html



M-Career イメージ図



■主な就職キャリア支援スケジュール(近年実績)

学部1・2年生向け

- キャリア形成**
- 4月
 - インターンシップオリエンテーション
 - キャリアデザインガイダンス
 - 5月
 - Meiji Job Trial 事前研修
 - 公務員セミナー
 - 6月
 - インターンシップ × 就活のリアルセミナー
 - U・I ターン就職セミナー
 - 7月
 - インターンシップ筆記試験対策講座
 - 経済紙・新聞記者に聴く、世界を知るセミナー
 - グローバルキャリアデザインセミナー
 - 8月
 - Meiji Job Trial
 - 9月
 - 工場見学会
 - 海外インターンシップ
 - 低学年限定インターンシップ(5社5大学合同)
 - 10月
 - OB・OGに聴く、外国人留学生のキャリアセミナー
 - 公務員ガイダンス
 - Meiji Job Trial 事後面談
 - マスコミ業界研究セミナー
 - キャリアデザインガイダンス
 - 11月
 - ビジネス体感セミナー
 - 12月
 - インターンシップ筆記試験対策講座
 - U・I ターン就職セミナー
 - グローバル企業に聴く、未来人材セミナー
 - 1月
 - OB・OG 懇談会
 - 商社業界理解セミナー
 - 2月
 - 海外インターンシップ



学部3・大学院1年生向け

- 就活準備**
- 4月
 - インターンシップオリエンテーション
 - 5月
 - 公務員ガイダンス
 - プレ就職・進路ガイダンス
 - 業界研究セミナー
 - 6月
 - 国家公務員ガイダンス
 - 筆記試験対策講座
 - マスコミ 就活セミナー
 - 仕事研究セミナー
 - 「営業」「企画」インターンシップ
 - 業界研究セミナー
 - U・I ターン就職セミナー
 - 7月
 - 地方公務員セミナー
 - 9月
 - 海外インターンシップ
 - 就職・進路ガイダンス
 - 工場見学会
 - 10月
 - 仕事研究セミナー
 - 「営業」「企画」「国際関係」
 - 業界研究セミナー
 - 教員ガイダンス
 - 筆記試験対策・適性検査
 - SPI3 講座「WEBテスト模擬試験説明会」
 - コンピテンシー診断
 - 自己分析診断
 - 公務員ガイダンス
 - ES対策講座
 - 11月
 - OB・OG 懇談会
 - 留学生対象就活準備講座(ES・ビジネス日本語・マナー・面接対策)
 - 業界研究セミナー
 - 理系職種理解セミナー
 - 自己分析・PR対策講座
 - 企業人事担当者による模擬面接会【オンライン】
 - 12月
 - 業界研究セミナー
 - BtoB企業理解セミナー
 - U・I ターン就職セミナー
 - 自己分析・PR対策講座
 - 留学生対象就職講演会
 - 留学生対象対策講座(面接・筆記試験)
 - 面接対策講座
 - 仕事研究セミナー
 - 「書類・ES講座&公開模擬面接」
 - 筆記試験対策講座
 - 他大学合同模擬面接会
 - 1月
 - 業界研究セミナー
 - 仕事研究セミナー
 - 公務員業務比較セミナー
 - グループディスカッション講座
 - ビジネスマナー講座
 - 2月
 - 就職活動直前セミナー
 - 4大学合同【理系対象】OB・OG 仕事セミナー
 - 仕事研究セミナー
 - 「書類・ES講座&公開模擬面接」
 - 企業見学会
 - 業界研究セミナー
 - 企業人事担当者による模擬面接会【オンライン】
 - 3月
 - 学内企業セミナー
 - 仕事研究セミナー
 - 「書類・ES講座&公開模擬面接」



学部4・大学院2年生向け

- 就職活動**
- 4月
 - OB・OG 懇談会
 - グループディスカッション講座
 - 就活なんでも相談会【オンライン】
 - 6月
 - 納得就活セミナー
 - 学内企業セミナー
 - 選考対策講座(ES・面接・マナー)
 - 模擬面接会
 - 面接対策振り返り講座【オンライン】
 - 7月
 - 優良中小企業セミナー
 - 公務員面接対策講座
 - 学内採用選考会
 - 研究室一体型個別支援(理系)
 - 9月
 - 学内採用選考会
 - 10月
 - 納得スカウト会
 - 11月
 - 学内採用選考会
 - 1月
 - 学内採用選考会
 - 新卒応援ハローワーク連携求人紹介セミナー【オンライン】



学部・大学院



- | | | |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 法学部 商学部 政治経済学部 経営学部 文学部 情報コミュニケーション学部 理工学部 農学部 国際日本学部 総合数理学部 | <ul style="list-style-type: none"> 法学研究科 商学研究科 政治経済学研究科 経営学研究科 文学研究科 理工学研究科 農学研究科 情報コミュニケーション研究科 教養デザイン研究科 先端数理学研究科 国際日本学研究科 グローバル・ガバナンス研究科 | <ul style="list-style-type: none"> ガバナンス研究科 グローバル・ビジネス研究科 会計専門職研究科 法務研究科 |
|---|---|--|

今、世界が求めている 強い「個」、協調性に長けた「個」を 明治大学は育てます。

1 グローバル体験

世界と日本の未来を切り開く 人材を育成

世界を動かす学生を育成するために、明治大学では次のような取り組みを行っています。

- ①2023年時点での目標は学生の半数が留学経験者。
- ②留学者の受け入れは年間4,000人を目指す。
- ③世界で学べるプログラムの充実をはかる。
- ④海外に3拠点を設置、教育・研究ネットワークを強化。

2 学際的学び

文理を越えて学び グローバルに活躍する人材を育成

国際化が進む昨今、世界を舞台に活躍する人材に求められるのは、分野の垣根を越えて幅広く物事を捉える視点です。そうした多様性を学び・体験をする環境が、明治大学には整っています。その一例が、他学部履修制度や全学共通総合講座の開講です。ポータレスに学んで、総合的・学際的な知識を深めます。

3 アクティブラーニング

学生が主体となり 少人数で深く学ぶ教育システム

主体的な学びを支えるシステムの一例を紹介します。

- *ゼミにも1・2年次からの積極的参加を促し、コミュニケーションスキルを高めます。
- *2学期4ターム制を導入し、留学に挑戦しやすい環境をつくっています。
- *大企業と連携し、第一線の企業人と触れる機会を多く用意しています。

4 高水準の研究

社会に貢献する質の高い研究で 期待に応えられる人間に

質の高い研究に取り組むことは、質の高い人材の育成に繋がります。特色ある研究には国からの支援を受け、世界に向けて発信。また、先端の研究や産官学連携活動に取り組める施設・拠点は13か所に設置し、研究環境を整えています。

*科学研究費助成事業交付金額 6億9303万円(2021年度)

5 都市型キャンパス

世界の情報が集まる都市で 学生生活を送るメリットは大きい

明治大学の駿河台・和泉・生田・中野の4つのキャンパスは都心に近い都市型キャンパスです。東京は「研究・開発、世界」に関して、世界の有力都市との比較では第3位。国内の外資系企業の大多数が東京に立地。国際的な会議やイベントの実施も多く、最新の情報を得やすい等4キャンパスは学ぶにふさわしい環境です。



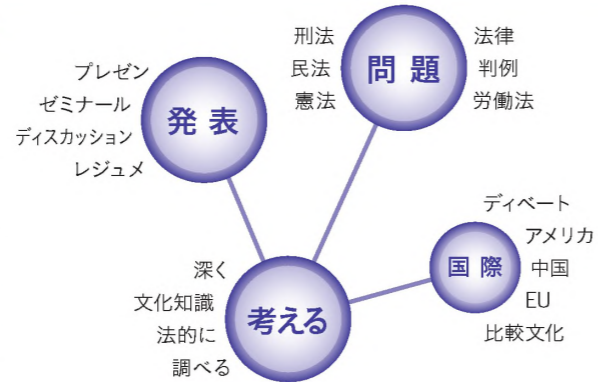
学部紹介

[各学部図表] 本学学生の求職登録のうち「研究内容もしくは力を注いだ授業内容」で使用した品詞別上位出現語句分析、対応分析、共起ネットワーク分析の組み合わせによるもの(2020年卒3年次秋時点)。

法学部 1学科 5コース

人間性・国際性に裏打ちされた
リーガル・マインドの育成

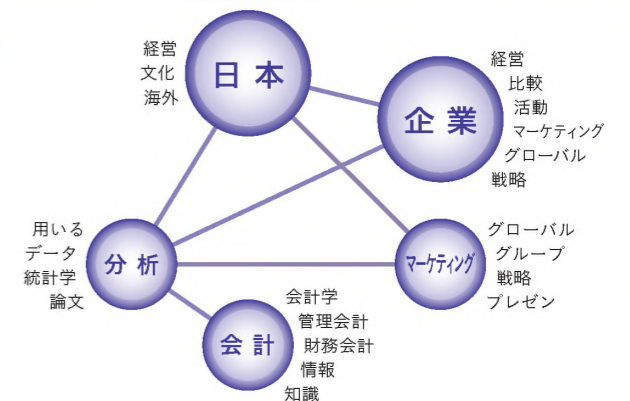
- 1 法曹養成だけでなく、課題解決力に富む、社会と人間について深い洞察力を持つ人材を育成。
- 2 法律関係科目はもちろん、国際社会で活躍する人材を育てる外国語教育や国際交流が盛ん。
- 3 少人数で行われるゼミナール教育でプレゼンテーション能力や問題解決能力の向上を目指す。
- 4 「法曹」「公共法務」「ビジネスロー」「国際関係法」「法と情報」の5コースを設置。



経営学部 3学科

「グローバル経営人材」と
「価値創造人材」の育成

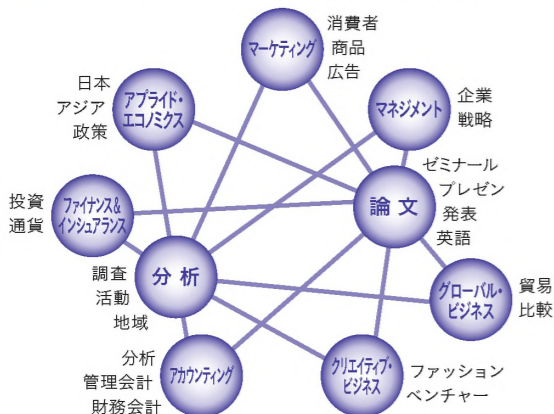
- 1 経営学科、会計学科、公共経営学科の3学科制。1年次に経営学の全体像を把握し2年次から学科所属。
- 2 グローバル経営人材育成トラック GREAT、高度職業会計人養成トラックCAPを設置し、ビジネスリーダーを養成。
- 3 体験型授業やプロジェクト・ベースド・ラーニング、アクティブラーニングを積極的に導入し、強い「個」を養う。
- 4 ローカルからグローバル、営利から非営利にわたる幅広い経営課題に対応できる人材を育成。



商学部 1学科 7コース

ビジネスの最前線で活躍できる
人間力の育成

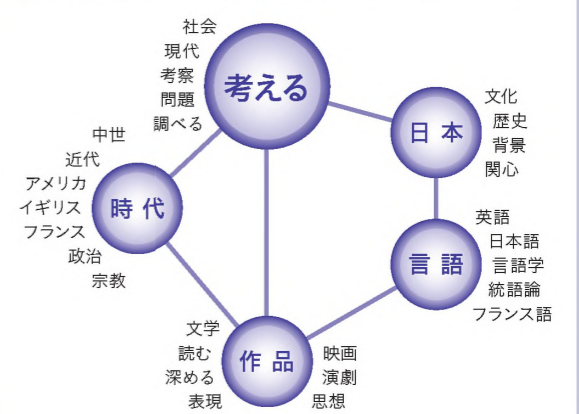
- 1 商学専門演習と総合学際演習の同時履修で、課題への判断能力を養う。
- 2 自由に履修できる7つの専門コースで商学の最先端分野の知識を幅広く身に付ける。
- 3 「地域・産学連携による自主・自立型実践教育」を導入。主体性をもって働く力を養う。
- 4 海外研修科目や多言語4年間一貫教育を通じて、グローバル経済社会で活躍できる能力を養う。



文学部 3学科 14専攻

十分な専門知識を身に付け、
人間、異文化を理解する力を磨く

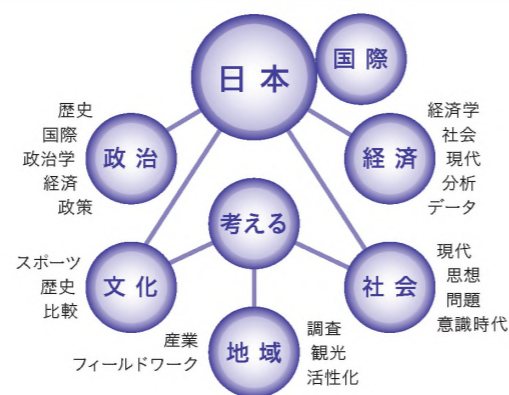
- 1 文学部、史学地理学科、心理社会学科の3学科14専攻で構成される。
- 2 文学を多角的に捉え、幅広い教養を身に付ける目的で他学科・他専攻の科目履修が可能。
- 3 主体的に学ぶ姿勢を身に付け、自らの考えを積極的に発信できるよう少人数教育を徹底。
- 4 「教員」「学芸員」「社会教育主事(社会教育士)」「司書」「司書教諭(・学校司書)」の資格取得が可能。



政治経済学部 3学科 4コース

実学と教養を身に付け
「個」を強くする教育の実践

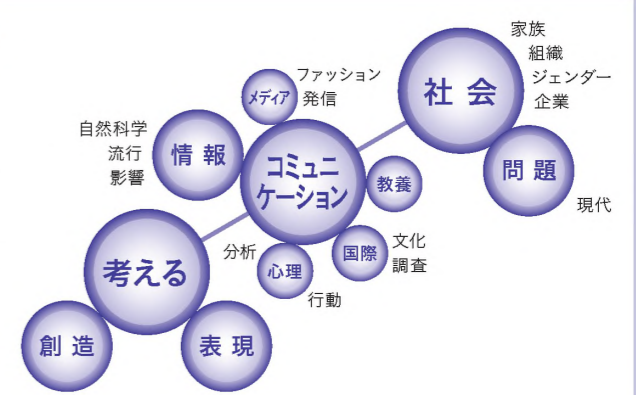
- 1 少人数の演習形式を中心としたカリキュラム。ゼミ指導型コース制。
- 2 一般的知識と広い教養を修得。多彩なリベラルアーツ科目。
- 3 各分野の最先端にいる人々から学ぶ。応用科目としての「総合講座科目」。
- 4 世界で通用する力を身につける。グローバルキャリア形式(GCD)プログラム。
- 5 明治大学のグローバル人材育成を牽引！グローバル教育・留学プログラム。



情報コミュニケーション学部 1学科

高度情報社会を解き明かし、
ひとつ先の未来を創造できる人材を育成

- 1 1~4年次まで段階的に履修する少人数ゼミナールを設置し、自ら問題を発見・解決できる人材を育成。
- 2 自身の興味・関心のある科目を自由にカスタマイズしながら、多角的に人と社会にアプローチする力を養う。
- 3 学生による取り組みを軸としたアクティブラーニングの科目を多数用意し、創造と表現を実践しながら、主体性を養う。
- 4 語学以上の何かを現場でつかむことを目的とした「ミッション(目的)遂行型」留学を用意。



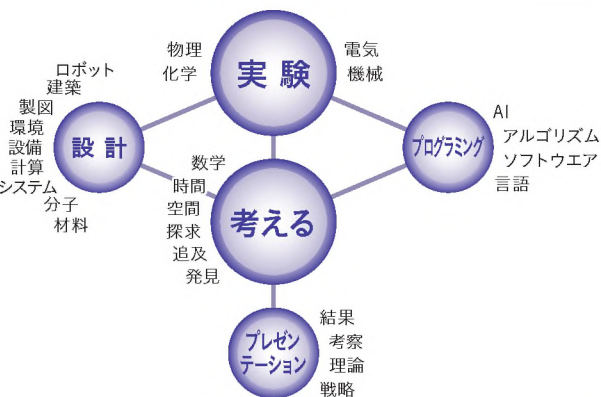
学部紹介

[各学部図表] 本学学生の求職登録のうち「研究内容もしくは力を注いだ授業内容」で使用した品詞別上位出現語句分析、対応分析、共起ネットワーク分析の組み合わせによるもの(2020年卒3年次秋時点)。

理工学部 8学科

自然科学と数理を礎として
未来の先端科学技術を切り開く人材を育成

- 1 将来どのような科学技術分野に進んでも、論理的な思考をもって未知の課題に柔軟に対処できる理系人材を育てる。
- 2 高度な研究設備を用いた実践教育により、デザイン能力溢れる技術者や研究者を育成する。
- 3 少人数ゼミナールなどの教養教育と複数外国語教育により、歴史・文化や社会に対する理解、豊かな国際感覚とコミュニケーション能力を育てる。
- 4 学科の垣根を越えたクラス編成により、異なる専門分野を持つ学生間の交流を促進する。



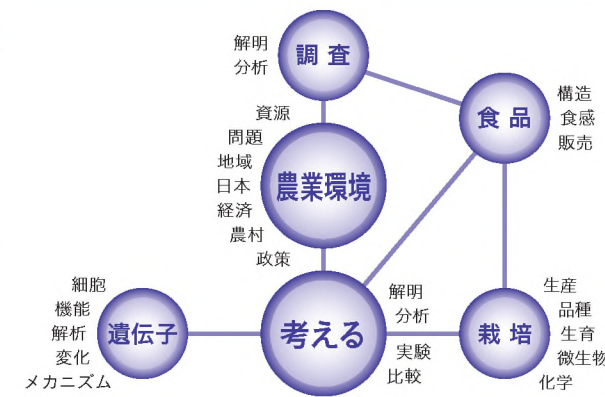
2022年4月現在

学 科	研究室名	教員氏名	研究室名	教員氏名	研究室名	教員氏名
電気電子 生命学科	航法・センシング工学 通信技術 生命情報科学 ネットワークシステム制御 半導体ナノテクノロジー 健康医工学 電気磁気エネルギー材料 脳回路機能 オプトバイオエレクトロニクス	網 嶋 武 井家上哲史 池田有理 伊吹竜也 小 椋 厚 志 小 野 弓 絵 小 原 学 梶 原 利 一 勝 俣 裕	有機分子・バイオ機能材料 複合情報処理 電力システム バイオ・マイクロデバイス 電機システム 大規模複雑システム 認知脳科学 集積回路システム 医療福祉ロボット工学	加 藤 徳 剛 鎌 田 弘 之 川 崎 章 司 工 藤 寛 之 久 保 田 寿 夫 熊 野 照 久 嶋 田 総 太 郎 関 根 か かり 田 中 幹 也	知 識 工 学 光 通 信 工 学 有機分子エレクトロニクス 超電導応用技術 回 路 網 機 能 デ バ イ ス 知 能 信 号 処 理 波 動 信 号 処 理 回 路	丁 利 亞 中 村 守 里 也 野 口 裕 野 村 新 一 松 本 直 樹 三 浦 登 樹 村 上 隆 啓 和 田 和 千
	機能デザイン 航空構造材料 機械制御システム ロボット工学 環境熱学	石 田 祥 子 岩 堀 豊 加 藤 恵 輔 黒 田 洋 司 小 林 健 一	機械ダイナミクス 流 体 工 学 機 械 加 工 ビークルダイナミクス ミクロ熱工学	齋 藤 彰 榊 原 潤 澤 野 宏 椎 葉 太 一 中 別 府 修	流 体 力 学 材 料 強 度 材 料 力 学 計 測 情 報 工 塑 性 加 工	中 吉 嗣 富 充 雄 松 尾 卓 摩 宮 城 善 一 村 田 良 美
機械情報 工学科	環境情報 システム制御 材料システム 計測工学 制御工学	相 澤 哲 哉 阿 部 直 人 有 川 秀 一 石 原 康 利 市 原 裕 之	設計システム マニピュレーション 流体デザイン エネルギーシステム 設計工学	井 上 全 人 小 澤 隆 太 亀 谷 幸 憲 川 南 剛 館 野 寿 丈	固 体 力 学 情 報 統 計 学 複 雑 ロ ボ ッ ト シ ス テ ム 知 能 ロ ボ テ ィ ッ ク ス 機 械 力 学	田 中 純 夫 永 井 義 清 新 山 龍 馬 橋 本 健 二 岡 岡 太 一
建築学科	建築史・建築論 構造システム 建築環境計画 建築空間論 木質構造 建築構法計画 地域デザイン	青 井 哲 人 荒 川 利 治 上 野 佳 奈 子 大 河 内 学 梶 川 久 光 建 築 構 法 計 画 川 島 範 久	シェル・空間構造 構造力学 都市建築デザイン 建築材料 建築環境工学 建築・アーバンデザイン 耐震構造	熊 谷 知 彦 小 林 正 人 小 林 正 美 小 山 明 男 酒 井 孝 司 佐 々 木 宏 幸 晉 沂 雄	建 築 計 画 ・ 設 計 建 築 構 造 建 築 環 境 デ ザ イ ン 建 築 設 備 建 築 計 画 都 市 計 画	田 中 友 章 富 澤 徹 弥 樋 山 恭 助 光 永 威 彦 連 勇 太 朗 山 本 俊 哉
応用化学科	生体関連材料 エネルギー変換化学 固体化学 材料化学工学 合成有機化学 データ化学工学	相 澤 守 岩 瀬 顕 秀 石 川 謙 二 大 竹 芳 信 小 川 熟 人 金 子 弘 昌	放射化学 分離プロセス工学 機能有機化学 精密有機反応制御 先端機能材料 無機錯体化学	小 池 裕 也 鈴 木 義 丈 原 一 邦 土 本 見 久 永 井 一 清 長 尾 憲 治	応 用 物 理 化 学 天 然 物 化 学 生 物 化 学 無 機 結 晶 化 学 無 機 材 料 化 学	深 澤 倫 子 本 多 貴 之 本 田 み ち よ 我 田 元 渡 邊 友 亮
情報科学科	数理最適化 コンピュータ設計 ソフトウェア科学 離散アルゴリズム 情報セキュリティ	飯 塚 秀 明 井 口 幸 洋 岩 崎 英 哉 小 林 浩 二 齋 藤 孝 道	ウェブサイエンス コンピュータアーキテクチャ ソフトウェア工学 人工知能 知能ロボット	高 木 友 博 堤 利 幸 早 川 智 一 林 陽 一 松 田 匠 未	高 性 能 並 列 計 算 機 シ ス テ ム 画 像 応 用 シ ス テ ム 脳 知 能 学 知 的 情 報 処 理 シ ス テ ム	宮 島 敬 明 宮 本 龍 介 向 井 秀 夫 横 山 大 作
数学科	数 学 第 10 数 学 第 6 数 学 第 2 数 学 第 3 数 学 第 5	藏 野 和 彦 今 野 宏 坂 元 孝 志 对 馬 龍 司 中 島 秀 太	数 学 第 15 数 学 第 12 数 学 第 1 数 学 第 9 数 学 第 11	長 友 康 行 中 村 幸 男 名 和 範 人 野 原 雄 一 廣 瀬 宗 光	数 学 第 14 数 学 第 4 数 学 第 8 数 学 第 7	松 岡 直 之 宮 部 賢 志 矢 崎 成 俊 吉 田 尚 彦
物理学科	レーザー物理 原子・光科学 マイクロ電子物性 物性理論 地球内部物理	小 田 島 仁 司 金 本 理 奈 菊 地 淳 楠 瀬 博 明 新 名 良 介	光 物 性 地球・惑星大気物理 量子光学 雪氷物理学 生物物理第2	鈴 木 隆 行 鈴 木 秀 彦 立 川 真 樹 長 島 和 茂 平 岡 和 佳 子	流 体 物 性 生 物 物 理 第 1 量 子 固 体 物 性 素 粒 子 論 生 物 物 理 第 3	平 野 太 一 光 武 亞 代 理 安 井 幸 夫 横 山 大 輔 吉 村 英 恭

農学部 4学科

未来に向けて「食料・環境・生命」を
総合的に捉える科学

- 1 人類と地球の課題に取り組む、「農学科・農芸化学科・生命科学科・食料環境政策学科」の4学科。
- 2 多数の実験・実習を設置。実学を重視し現場を通じて理解を深める教育を旨とする。
- 3 最先端の研究に要求される高度な研究機器類を整備し、研究体制の充実をはかっている。
- 4 理系、社会科学系、人文科学系の教員が連携・協力。巨視的に事象を把握・対処できる知識を養う。



2022年4月現在

学 科	研究室名	教員氏名	研究室名	教員氏名	研究室名	教員氏名
農学科	作物学 生産システム学 植物育種学 動物生産学 動物遺伝資源学 動物環境学	塩 津 文 隆 池 田 敬 一 丸 橋 亘 佐 々 木 羊 介 溝 口 康 夫 川 口 真 以 子	植物病理学 応用昆虫学 植物線虫学 果樹園芸学 野菜園芸学 花卉園芸学	大 里 修 一 糸 山 享 新 屋 良 治 岩 崎 直 人 元 木 悟 半 田 高	応用植物生態学 環境気象学 環境デザイン 土地資源学 水資源学 地域環境計画	倉 本 宣 矢 崎 友 嗣 菅 野 博 貢 登 尾 浩 助 小 島 信 彦 服 部 俊 宏
農芸化学科	食品生化学 食品安全健康科学 食品機能化学 食品工化学 栄養生化学 生物物理学	竹 中 麻 子 長 田 恭 一 石 丸 喜 朗 中 村 卓 朗 金 子 賢 太 朗 鈴木博実	ゲノム微生物学 植物制御化学 天然物有機化学 ケミカルバイオロジー 土壌園科学 植物環境制御学	島 田 友 裕 瀬 戸 義 哉 荒 谷 博 久 城 哲 夫 加 藤 雅 彦 中 林 和 重	微生物化学 環境分析化学 環境バイオテクノロジー 微生物遺伝学 微生物生態学	村 上 周 一 郎 安 保 充 小 山 内 崇 前 田 理 久 中 島 春 紫
生命科学科	ゲノム機能工学 環境応答植物学 植物分子生理学 植物細胞工学 細胞情報制御学 メディカルバイオエンジニアリング	大 鐘 潤 賀 来 華 江 川 上 直 人 桑 田 茂 戸 村 秀 明 長 嶋 比 呂 志	微生物工学 生体機構学 バイオインフォマティクス 分子発生学 生体機能物質学 動物栄養学	浜 本 牧 子 長 竹 貴 広 矢 野 健 太 郎 吉 田 健 一 渡 辺 寛 人 浅 沼 成 人	動物再生システム学 生体制御学 プロテオミクス 植物発生制御学 動物生理学 環境応答生物学	乾 雅 史 河 野 菜 摘 子 紀 藤 圭 治 田 中 博 和 中 村 孝 博 吉 本 光 希
食料環境 政策学科	食料貿易論 フードシステム論 食ビジネス論 食料農業社会学 農業政策論	作 山 巧 大 江 徹 男 中 嶋 晋 作 片 野 洋 平 橋 口 卓 也	農業マネジメント論 国際農業経済論 国際開発論 環境経済論 資源経済論	竹 本 田 持 暁 剛 池 上 彰 英 廣 政 幸 生 藤 栄 剛	環境資源会計論 環境社会学 地域ガバナンス論 共生社会学	本 所 博 博 市 田 知 子 小 田 切 徳 美 岡 通 太 郎
学科共通	アグリサイエンス※1	岩 崎 泰 永	フィールド先端農学※1	伊 藤 善 一	英 語 農 学 ※2	マクガート、アイソ

※1 理系3学科共通
※2 4学科共通



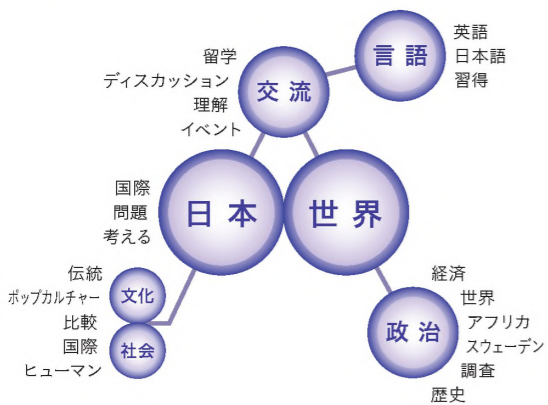
学部紹介

[各学部図表] 本学学生の就職登録のうち「研究内容もしくは力を注いだ授業内容」で使用した品詞別上位出現語句分析、対応分析、共起ネットワーク分析の組み合わせによるもの(2020年卒3年次秋時点)。

国際日本学部 1学科

「世界の中の日本」を自覚して世界を舞台に活躍できる人材を育成

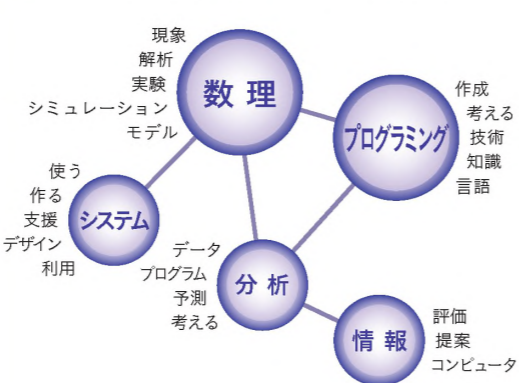
- 1 日本と世界諸国の社会システムや文化などを多角的に学び、国際社会で活躍する力を身に付ける。
- 2 「英語で仕事ができるレベル」を到達目標とし、英語で学位を取得できる English Track も設置。
- 3 留学や海外インターシップのプログラムが充実。毎年 200人以上の学生が活用。
- 4 世界中からの外国人留学生と日本人学生の交流機会も多彩。



総合数理学部 3学科

「数理」と「情報」で新たなモデルを創造・展開・発信

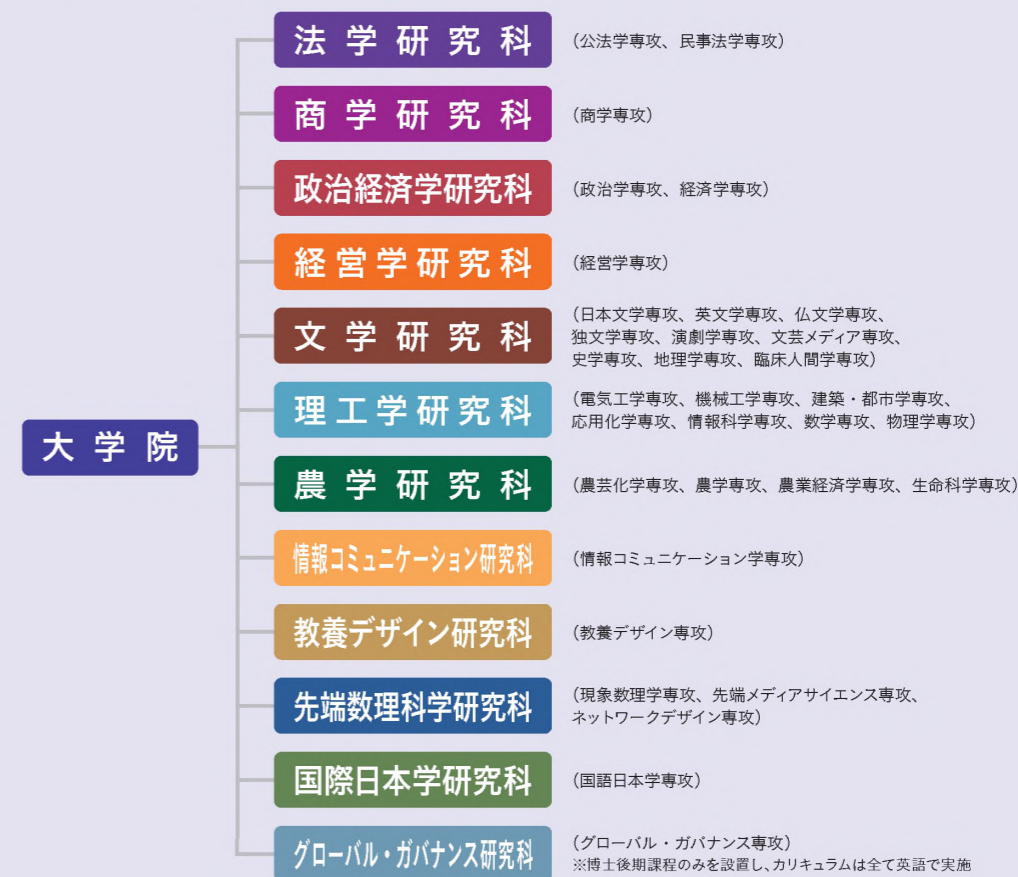
- 1 数理学とコンピュータの融合により、新しいものを創造していくことのできる人材を育成。
- 2 グローバル社会で必要とされる英語力と、知識基盤社会を支える教養を身に付ける。
- 3 思考力や表現力を鍛え、主体的に学ぶ姿勢を、3年次からの卒業研究では分析・体系化・表現力を養う。
- 4 学生と教員との距離が近く、コミュニケーションをはかりながら理解を深める授業が多い。



大学院・専門職大学院紹介

各研究科の概要

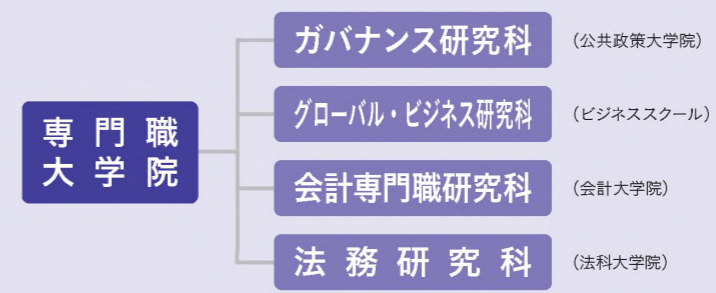
明治大学大学院は、12の研究科で構成されており、研究科では総合大学であることを活かし、人文科学、社会科学、自然科学の幅広い領域で教育・研究が行われているため、総合的な学びに挑戦できます。各研究科とも国際化の推進や高度な学問に挑戦するとともに、領域横断型のカリキュラムを通じて、継続的に学び続ける中で、高度化・複雑化する社会・経済に対応するための論理的な思考を磨いています。



専門職大学院は4つの研究科で構成されており、高い専門性が求められる職業分野を対象とし、公共政策のプロフェッショナルを養成する「ガバナンス研究科」、国内でMBA取得が可能な「グローバル・ビジネス研究科」、高度会計専門職業人を養成する「会計専門職研究科」、法曹を養成する「法務研究科」が実践的な教育を行っています。

ガバナンス研究科及びグローバル・ビジネス研究科は、社会人を主対象とし、4月入学と9月入学を実施しています。授業は平日夜間と土曜日を中心に、一部の集中授業は日曜や休日にも行い、仕事と学業の両立に配慮されています。また、所属する企業・団体等が学費を負担して従業員を派遣する「企業・団体等派遣制度」を設けています。「企業・団体等派遣制度」の詳細は、専門職大学院事務局(03-3296-2397)にお問い合わせください。

また、会計専門職研究科は、昼夜開講により平日夜間、土曜日及びメディア授業の履修により修了できる制度を実施し、社会人学生を積極的に受け入れています。



(総合数理学部)

2021年10月現在

学科	研究室名	担当教員	研究室名	担当教員	研究室名	担当教員
現象数理学科	パターン発生機構の数理解析	池田幸太	応用数学・数値解析	ヤンダ、エリカトク	統計科学	中村和幸
	金融工学・応用ファイナンス	乾孝治	トポロジーと幾何学・数理物理	河野俊丈	非線形偏微分方程式論	二宮広和
	現象数理学	小川知之	力学系、葉層構造	佐藤篤之	統計科学・機械学習	廣瀬善大
	数値解析	桂田祐史	界面化学、非線形科学	末松信彦	アクチュアリー数理	松山直樹
先端メディアサイエンス学科	コンピューティング幾何学	阿原一志	認知科学、HCI/HAI	小松孝徳	VR/AR、HCI、ゲーム	橋本直
	知覚情報処理・生体情報解析	荒川薫	センサ・ネットワーク技術の融合	齊藤裕樹	インタラクティブメディア	福地健太郎
	セキュリティ、プライバシー	菊池浩明	映像・画像処理、画像符号化	鹿嶋善明	インタラクション	宮下芳明
	コミュニケーションメディア	小林稔	低次元トポロジー	鈴木正明	音声情報処理	森勢将雅
ネットワークデザイン学科	並列分散処理、大規模データ解析	秋岡明香	生体分子の機能・構造解析	佐々木貴規	スマートグリッド、計算知能(CI)	森啓之
	エネルギーネットワーク	浦野昌一	環境と再生可能エネルギー	田村滋	ロボティクス	森岡一幸
	無線通信・レーダー技術	大野光平	機械学習、データ分析	中田洋平	並列分散コンピューティング	吉田明正
	データマイニング、知能システム	櫻井義尚	スマートコミュニティ	福山良和	通信システム、通信ネットワーク	笠史郎

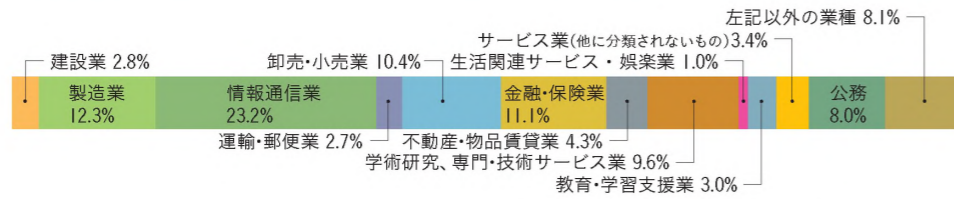
※研究室は変更となる場合があります。



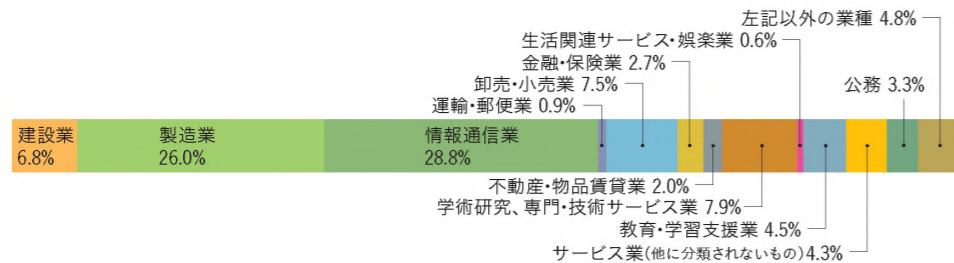
業種別就職状況

(2022年3月卒業・修了者)

文系



理系



出身地別卒業生数・Uターン就職者数

(2022年3月卒業・修了者)

海外

男子201 女子239
 アメリカ合衆国・アラブ首長国連邦・アルジェリア民主人民共和国・インドネシア・カンボジア・キルギス・コンゴ民主共和国・シリア・アラブ共和国・スリランカ・タイ・ネパール・バングラデシュ・フィリピン・フランス・ベトナム・ボスニア・ヘルツェゴビナ・マカオ・マレーシア・ミャンマー・韓国・香港・台湾・中華人民共和国

北海道		
男子	女子	Uターン
63	24	9

東北			
男子	女子	Uターン	
青森県	13	10	3
岩手県	9	9	6
宮城県	28	14	8
秋田県	12	11	3
山形県	19	6	3
福島県	28	21	5

関東			
男子	女子	Uターン	
茨城県	92	56	16
栃木県	56	32	15
群馬県	67	34	10
埼玉県	588	311	102
千葉県	491	275	49
東京都	1459	884	1429
神奈川県	1105	571	158

東海			
男子	女子	Uターン	
岐阜県	22	11	4
静岡県	81	50	15
愛知県	138	56	26
三重県	20	12	2

近畿			
男子	女子	Uターン	
滋賀県	6	3	0
京都府	12	6	0
大阪府	40	21	4
兵庫県	42	16	0
奈良県	5	3	1
和歌山県	9	4	2

四国			
男子	女子	Uターン	
徳島県	5	7	1
香川県	12	12	5
愛媛県	14	10	6
高知県	10	9	0

九州			
男子	女子	Uターン	
福岡県	55	31	4
佐賀県	4	4	1
長崎県	18	7	2
熊本県	15	8	0
大分県	13	6	1
宮崎県	13	6	4
鹿児島県	12	12	4

中国			
男子	女子	Uターン	
鳥取県	4	2	1
島根県	5	0	0
岡山県	13	4	1
広島県	40	20	6
山口県	11	9	3

北陸			
男子	女子	Uターン	
富山県	18	3	5
石川県	17	11	6
福井県	11	7	2

甲信越			
男子	女子	Uターン	
新潟県	50	17	6
山梨県	26	15	5
長野県	52	23	15

沖縄			
男子	女子	Uターン	
沖縄県	14	6	1

就職キャリア支援センターのご案内

駿河台キャンパス



就職キャリア支援センター(駿河台キャンパス)

法学部・商学部・政治経済学部・文学部・経営学部・情報コミュニケーション学部(各学部3・4年次)
大学院・専門職大学院

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 学生会館2階
TEL:03-3296-4233 FAX:03-3296-4238

- JR中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線/御茶ノ水駅 下車徒歩3分
- 東京都千代田線/新御茶ノ水駅 下車徒歩5分
- 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線/神保町駅 下車徒歩5分

受付時間 平日9:00~17:00(11:30~12:30を除く)※

和泉キャンパス



就職キャリア支援センター(和泉キャンパス)

法学部・商学部・政治経済学部・文学部・経営学部・情報コミュニケーション学部(各学部1・2年次)、大学院

〒168-8555 東京都杉並区永福1-9-1 第一校舎1階
TEL:03-5300-1432

- 京王線・井の頭線/明大前駅下車 徒歩5分

受付時間 平日12:30~16:30※

生田キャンパス



就職キャリア支援センター(生田キャンパス)

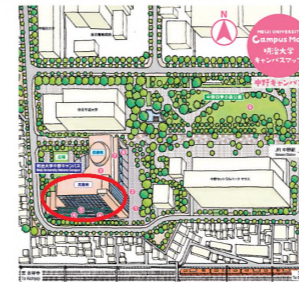
理工学部・農学部(各学部1~4年次)、大学院

〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1 中央校舎1階
TEL:044-934-7584 FAX:044-934-7903

- 小田急線(準急・通勤準急・各駅停車)/生田駅下車、南口から徒歩10分
- 小田急線「向ヶ丘遊園駅」北口下車→小田急バス「明大正門前」で終点

受付時間 平日9:30~17:00(11:30~12:30を除く)※

中野キャンパス



就職キャリア支援センター(中野キャンパス)

国際日本学部・総合数理学部(各学部1~4年次)、大学院

〒164-8525 東京都中野区中野4-21-1 高層棟6F
TEL:03-5343-8090 FAX:03-5343-8092

- JR中央線快速・総武線、東京メトロ東西線/中野駅下車 北口より徒歩8分

受付時間 平日9:30~17:00(11:30~12:30を除く)※



※夏季休業期間 8月1日~9月19日 9:30~16:00
(8月10日~8月16日は休業)
※冬季休業期間 12月25日~1月7日は休業
※和泉キャンパスは夏季休業期間および2・3月は閉室。

明治大学就職キャリア支援センター



